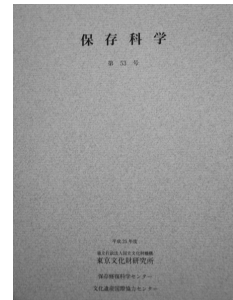


『保存科学』53号の出版 (⑥保修09-13-3/5)

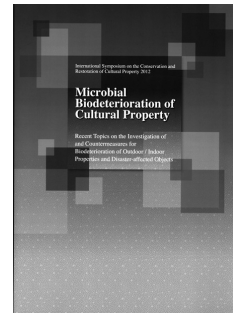
国立文化財機構所属研究員等による文化財の保存と修復に関する科学的論文や報告を掲載している。53号には報文4本、報告15本を掲載した。



第36回文化財の保存と修復に関する国際研究集会報告書 (①保修11-13-1/1)

Microbial Biodeterioration of Cultural Property: Recent Topics on the Investigation of and Countermeasures for Biodeterioration of Outdoor / Indoor Properties and Disaster-affected Cultural Objects

本書は、平成24年12月5日から7日までの3日間にわたり開催された第36回文化財の保存及び修復に関する国際研究集会「文化財の微生物劣化とその対策―屋外・屋内環境、及び被災文化財の微生物劣化とその調査・対策に関する最近のトピック―」の成果論文集である。口頭発表15件の内容をまとめた論文と、ポスター発表23件の要旨を収録。2014年1月刊行。本編166ページ、ポスター発表要旨編23ページ。



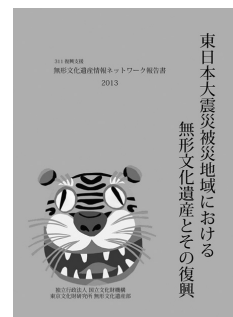
『ごいし民俗誌』 (①無07-13の一環として実施)

被災地における無形民俗文化財のアーカイブ事業の一環として行った岩手県大船渡市末崎町基石地区における民俗調査の結果をまとめ、報告書として刊行した。



『東日本大震災被災地域における無形文化遺産とその復興』 (①無07-13の一環として実施)

被災地における無形民俗文化財のアーカイブ事業の一環として行っている「無形文化遺産情報ネットワーク」の活動を通して収集した、震災後の無形文化遺産をめぐる現状と課題についてまとめ、報告書として刊行した。



『伊藤若冲 菜蟲譜 光学調査報告書』 (①保修01の一環として実施)

佐野市立吉澤記念美術館が所蔵する伊藤若冲 菜蟲譜に関する光学調査報告書である。菜蟲譜は、伊藤若冲が手掛けた数少ない画卷形式の絵画の一つであり、東京文化財研究所では、平成22～23年度に非破壊・非接触の光学調査を実施した。本書では巻頭から巻末に至る高精細カラー画像を掲載するとともに、蛍光X線分析によって行われた彩色材料調査の結果について収録した。2014年3月刊行。104ページ。

